



SDGs



【SDGsとは…】

「SDGs」＝「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」は2015年の9月に国連で採決されました。これは貧困や紛争、気候変動による自然災害、感染症といった人類が直面している課題を整理し、**2030年**までに世界が達成すべき目標を立てたものです。政府や国連はもちろん、企業や自治体、そして個人が目標達成のために「**今できること**」を考え、行動に踏み出すことが大切です。

SDGsには**17の目標**というものがあります。これらの中には、達成するより詳しい目標がそれぞれ5～10個ほど設けられています。この具体的な目標までを全て合わせて「**169のターゲット**」と呼びます。



【大津ではどのような活動をしているのか…】

私たちが学びの場としている本学のある滋賀県大津市でも、環境保全を目的とした様々な取り組みが行われています。その中でも食品ロスの削減として、日本では珍しい

「ドギーバッグ運動」に取り組んでいます。

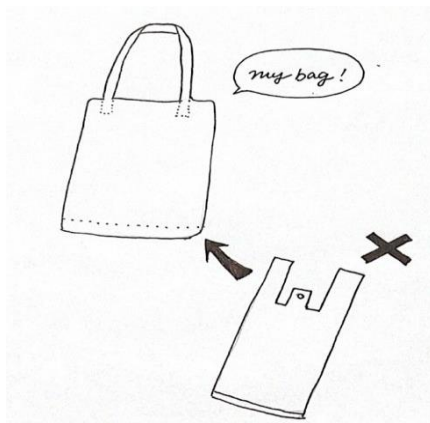
ドギーバッグ運動とは…

外食した際に食べきれなかった物を容器に入れて自宅に持ち帰るようにする運動の事。

大津市は、独自の「ドギーバッグ使用ガイド」を作成し、ウェブサイトにて公開されています。そして、大津市で食品ロスの削減につながる取り組みをしている飲食店や宿泊施設などを〈三方よしフードエコ推奨店〉としてPRしているそうです。このPRには、食品の持ち帰りによる食品ロスの削減に取り組みにくい場合でも、その他の取り組みを行っている飲食店なども含まれます。しかし、この運動には食中毒というデメリットも存在します。そのためドギーバッグ運動に参加する際は、細菌を付けたり増やしたりしないように工夫や必ず加熱調理を行う工夫が必要です。また、事前に自分の食べられる量の食事を注文する事を心がける必要もあるといえるでしょう。

【SDGs で身近にできること】

①マイバッグやマイボトルの持参



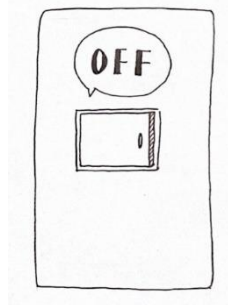
個人がプラスチックの削減に取り組む事でごみの排出量を減らすことができます。

②食品ロスの削減

限りある食料を無駄にしてしまう事で廃棄物処理へのエネルギーがかかってしまいます。それらを削減する事によって何曇きょうへの負荷を削減することができます。そのために、食材を買いすぎない事や、捨ててしまう部位を活用できるレシピはないか探してみる事が大切です。



③水道・電気の使用量削減



水や電気などの限りある資源を大切にすることが大切です。それとともに無駄なエネルギーを使わないことによって、環境への配慮をすることも重要になってきます。

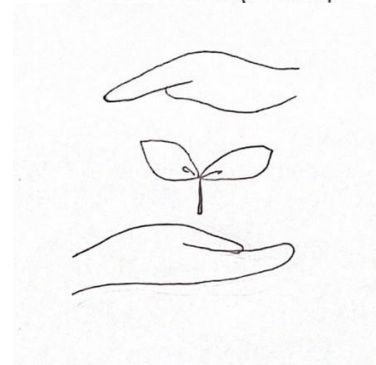
④紙の使用を減らす

使用する紙を減らすことによって、紙の原材料である木材を無駄に使わないで済むようになります。つまり、森林伐採の量を減らす事に繋がります。



⑤地元での買い物を心がける

地産地消を行う事によって、輸送に必要なエネルギーを減らす事ができます。加えて、地元の雇用を守ることにも繋がります。



《次回予告》

6 安全な水とトイレを世界中に

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

12 つくる責任 使う責任

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさを守ろう

この5つのSDGsの目標について紹介していきたいと思います！

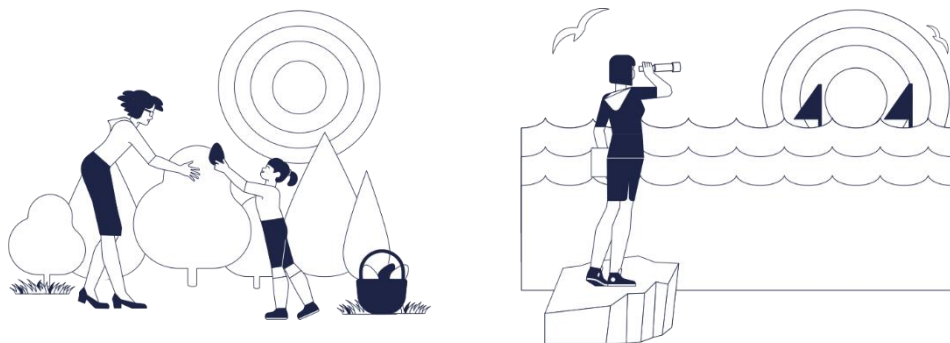


イラスト 川島 ログデザイン 鵜飼
文章 仲本 小野田 尾崎